

横田基地所属C-130輸送機の部品紛失について（要請）

平成26年11月27日、横田基地所属C-130輸送機のラッチ（掛け金）（5.5センチ×1.8センチ）の紛失が、平成26年11月25日午前1時頃に判明したとの情報を得ました。

あきる野市としては、これまでも、米国政府に対して基地周辺の住民の安全確保と低空飛行による航空機騒音の縮減について申し入れしていただきたい旨の要請をしている中、このたびの部品等の落下は人命に関わる重大な事故につながりかねず、多くの住民に不安を与えるものです。同型機の部品紛失事故は、昨年7月以降、5件発生しており、こうした事故が繰り返し発生していることは、極めて遺憾です。

については、度重なる事故の発生に対して嚴重に抗議するとともに、貴職におかれましては、このような状況を踏まえ、下記のとおり米軍に申し入れを行っていただくよう要請します。

記

- 1 事故の経緯を明らかにするとともに、原因究明を行い再発防止を図ること。
- 2 航空機の点検整備を強化し、安全確保の徹底を図るとともに、安全性が確認できるまでC-130輸送機の運用を停止すること。
- 3 以上に関する情報を当市に速やかに提供すること。

平成26年11月28日

横田防衛事務所長 加藤 仁志 殿

あきる野市長 白 井

